

議決権行使の結果

～令和2年7月から令和3年6月まで～

1. 議決権行使に関する基本方針

株式会社ポートフォリアでは、私どもと投資先企業がスチュワードシップ責任や受託者責任に基づく長期的な信頼関係を築いていることを前提に、建設的な対話の一環として議決権を行使する、と考えています。したがって、株主総会の議案は運用責任者が一つひとつ精査し、必要に応じて投資先企業と対話を行ったうえで、議決権を行使しています。また経営方針に根本的な異議がある場合には、そもそも信頼関係が構築できないため、株式を売却することになります。

2. 議決権行使の結果

令和元年7月から令和2年6月までに開催された投資先企業29社の株主総会における議決権の行使結果は以下のとおりです。会社提案議案の89議案のうち5議案に反対しました。

		(A) 議案数 (B)+(C)+(D)	(B) 賛成	(C) 反対	(D) 棄権	(E) 反対+棄権 (C)+(D)	反対等 行使比率 (E) / (A)
会社提案							
会社機関に関する議案	取締役の選解任	50	50	0	0	0	0.0%
	監査役の選解任	15	15	0	0	0	0.0%
	会計監査人の選任	2	2	0	0	0	0.0%
役員報酬に関する議案	役員報酬	16	15	1	0	1	6.3%
	退任役員・監査役の退職慰労金の支給	5	0	5	0	5	100.0%
資本政策に関する議案	剰余金の処分	20	20	0	0	0	0.0%
	組織再編関連	0	0	0	0	0	0.0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	1	0	1	0	1	100.0%
	その他	1	1	0	0	0	0.0%
定款に関する議案		10	10	0	0	0	0.0%
その他		0	0	0	0	0	0.0%
株主提案		0	0	0	0	0	0.0%
		120	114	6	0	6	5.0%

(1) 退任役員・監査役の退職慰労金の支給の議案に反対した理由

日本的慣行の下で報酬の後払い的な性格を持つ退職慰労金制度については、より中長期的な業績への貢献に応じて報酬額が決まる役員・監査役の報酬制度への移行が望ましいと考えるので、基本的に制度の廃止を求めています。そのなかで反対した5議案については、特に退職慰労金の個別の支給額または支給総額の開示がなかったことが反対の理由です。

(2) 買収防衛策の更新に反対した理由

企業価値の向上に努め、投資家との真摯な対話を通じて適切な株価形成を目指すことが、買収の脅威に対する最大の防衛策であると考えことから、買収防衛策の導入・更新については基本的に反対しています。そのなかで買収防衛策に求められる形式的要件は満たしているものの、反対した1議案については、業績をさらに伸ばす努力とともに、投資家との対話にも改善の余地があると判断したことが反対の理由です。

(3) 投資先企業ごとの詳細な議決権行使結果

個々の投資先企業の議案に対する議決権の行使結果の詳細は以下のとおりです。
(○は賛成、×は反対を表します) ※次ページ以降ご参照ください。

企業名	総会日	総会 種別	会社提案																	株主提案 その他
			会社機関に 関する議案			役員報酬に 関する議案						資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)								
			取締役の 選解任	監査役 補欠 監査役	会計 監査人の 選任	役員報酬関連		役員賞与支給 (監査等委員)		その他	退任役員・監査役の退職慰労金の支給	剰余金の処分	組織再編関連 合併	吸収分割契約承認 子会社株式譲渡承認	その他	買取防衛策の導入・更新・廃止	法定準備金減少	新株予約権発行	その他	
キュービーネットホールディングス	令和2年9月25日	定時	○																	
日精エー・エスピー機械	令和2年12月16日	定時	○									×								
シェアリングテクノロジー	令和2年12月22日	定時	○			○														
クミアイ化学工業	令和3年1月28日	定時	○		○				○			×	○						○	
ラクト・ジャパン	令和3年2月25日	定時	○	○				○	○	○			○						○	
津田駒工業	令和3年2月25日	定時	○																	
バルミュダ	令和3年3月24日	定時	○																	
SBSホールディングス	令和3年3月25日	定時	○	○	○			○	○										○	
大塚商会	令和3年3月26日	定時	○		○							※×	○							
バルグループホールディングス	令和3年5月26日	定時	○			○							○							
アダストリア	令和3年5月27日	定時	○																	
スタジオアリス	令和3年5月28日	定時	○										○							
IDOM	令和3年5月28日	定時	○		○								○							
シェアリングテクノロジー	令和3年6月4日	臨時		○																
ノジマ	令和3年6月17日	定時	○															○		
三井松島ホールディングス	令和3年6月18日	定時	○							○	○									
サトーホールディングス	令和3年6月18日	定時	○		○	○	○			○			○							
LIXILグループ	令和3年6月22日	定時	○																	○
ペガサスミシン製造	令和3年6月22日	定時	○		○	○							○							
日本電産	令和3年6月22日	定時	○							○										
フジシールインターナショナル	令和3年6月22日	定時	○																	
セーレン	令和3年6月23日	定時	○										○					○		
ラック	令和3年6月23日	定時	○			○							○							
エレコム	令和3年6月23日	定時	○		○								○							○
セリア	令和3年6月24日	定時	○										○							
ジャストシステム	令和3年6月24日	定時	○	○	○			○					○							○
ニホンフラッシュ	令和3年6月24日	定時	○																	
サックスパーホールディングス	令和3年6月24日	定時	○		○							×	○							
アネスト岩田	令和3年6月25日	定時	○										○				×			○
アオイ電子	令和3年6月25日	定時	○	○									○							
ローム	令和3年6月25日	定時	○	○									○							
バローホールディングス	令和3年6月25日	定時	○																	
ソラスト	令和3年6月28日	定時	○			○				○										○
シップヘルスケアホールディングス	令和3年6月29日	定時	○		○			○			○		○							○
ツムラ	令和3年6月29日	定時	○	○	○								○							
太平洋セメント	令和3年6月29日	定時	○		○	○		○					○							
西島製作所	令和3年6月29日	定時	○	○	○															
スルガ銀行	令和3年6月29日	定時	○	○																

※ 取締役選任議案あるいは監査役選任議案（親議案）において、各候補者ごとの議案（子議案）がある場合、親議案で表記しています。
※ 大塚商会の退任役員・監査役の退職慰労金の支給に関しましては、退職役員と退職監査役両方の退職慰労金の支給2議案に対して反対をしています。

以上